

第2回

婦人科がんサポーターティブケア研究会

QOLを共に**学び**、**生かす**



図：画像生成AI Copilot作成

2024年10月13日 **日**

会場

キャンパスプラザ京都 + ライブ配信
(ハイブリット開催)

学術
集会長

万代 昌紀
京都大学大学院医学研究科医学部 婦人科学産科学教室

共催
後援

共催：婦人科がんサポーターティブケア研究会、京都産婦人科医会
後援：婦人科悪性腫瘍研究機構 (JGOG)

運営事務局

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54
京都大学大学院医学研究科医学部 婦人科学産科学教室内

参加者へのご案内

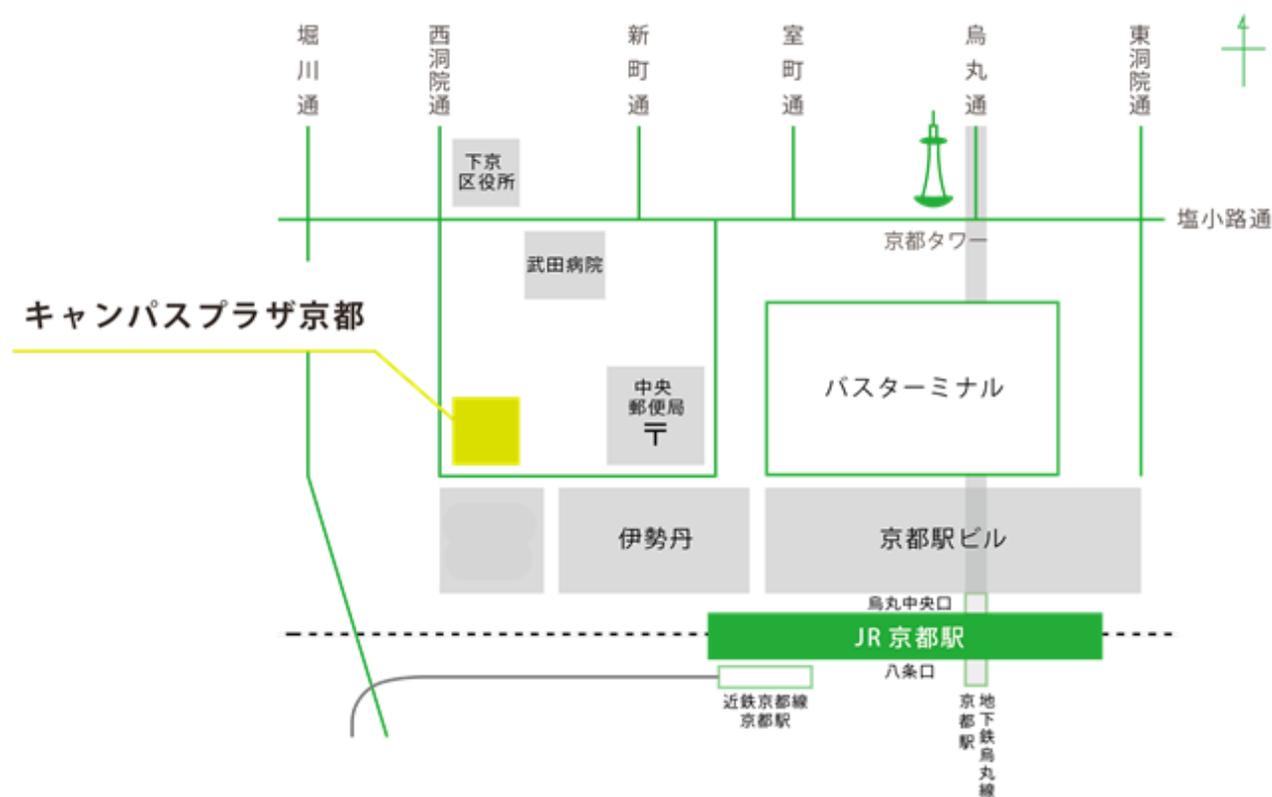
第2回婦人科がんサポーターティブケア研究会の開催形態につきましては、キャンパスプラザ京都（京都市大学のまち交流センター）（京都市）での現地開催およびWEB開催（ライブ配信）のハイブリッド開催といたします

1. 現地会場

キャンパスプラザ京都（京都市大学のまち交流センター）

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939

京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR各線「京都駅」下車。徒歩5分。

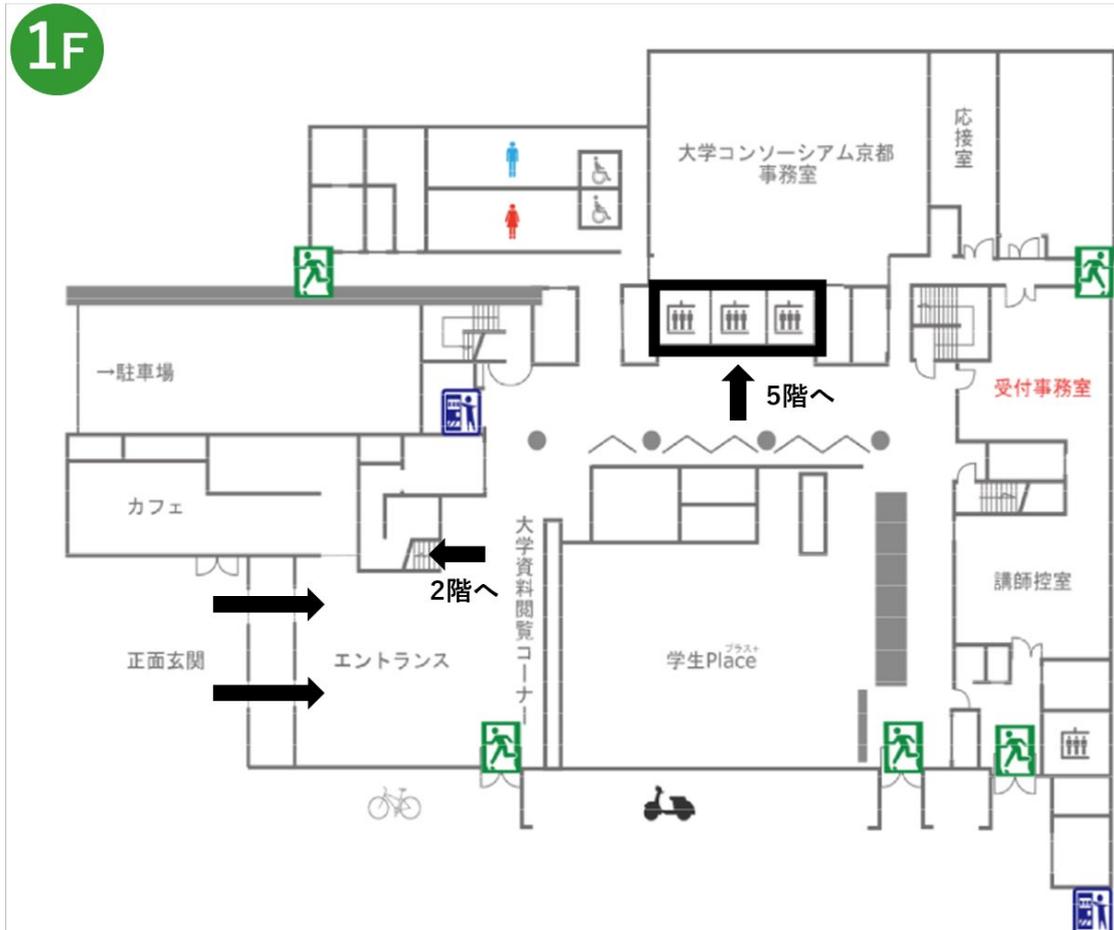


※ 会場の空調機は、京都議定書による環境保護のため、冷房は（5～10月）28℃に設定しております。クールビズなど軽装でお越しください。

【受付】 学術集会上前（第1講義室前）

【受付時間】 9:00～

【会場案内図】



5F



2. 一般演題登録

以下の URL および二次元コードより登録をお願いします。

一般演題登録の締め切りは 2024 年 7 月 31 日（水）です。

→ 一般演題登録の締め切りは 2024 年 8 月 31 日（土）に延期しました。

一般演題のご登録 URL :

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfvQIOk-NUa6aUFANhcBUOdhaq0tCKKs8sSHy4sW3sj7HmAQ/viewform?usp=sf_link

ご登録二次元コード



- 一般演題の発表時間は 8 分、質疑応答は 3 分です。
- 事前にスライドを登録いただきます。9 月 30 日（月）までに事務局へメールで送付ください。

3. 参加費

会場参加、Web 参加いずれも 5,000 円。

参加費を支払った方は次回の研究会の案内を致します。

【参加費振込先】

銀行名：三菱 UFJ 銀行 聖護院支店（445）

口座番号：（普）0221977

口座名：婦人科がんサポーターケア研究会学術集会長 万代 昌紀

（フジカガンサポーターケアケンキュウカイマンダイマサキ）※フリガナでは「ガクジュツシュウカイチョウ」は省略されます。

※ 参加費の振込後はいかなる理由があっても参加費の返却は致しませんのでご注意ください。

4. 参加登録

参加者は会場ご来場または WEB 参加のいずれかを必ずご登録下さい。

参加登録の締め切りは 2024 年 9 月 30 日（月）です。

【会場ご来場ご希望の方】

以下の URL および二次元コードより事前申し込みをお願いします。

現地参加のご登録 URL：

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdwxOS-ZsqDyVGgvA6rInWXk5QtL1PGnqtJuTs1wBjIOUuYVw/viewform?usp=sf_link

ご登録二次元コード



- 会場でも参加費は支払いができますが、原則事前に参加費の振込をお願い致します。
- 参加費お振込みが確認されましたら、参加登録完了のメールを送付致します。参加登録完了メールは、学会参加の際に必要なになります。
- 参加登録完了メールに WEB 参加用の URL も記載されています。
- 参加登録完了メールが届かない場合は運営事務局までご連絡ください。

【WEB 参加ご希望の方】

ZOOM ミーティングを使用致します。

以下の URL および二次元コードのいずれかにて必要事項をご入力の上、事前申し込みにてご参加ください。

WEB 参加のご登録 URL :

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf3k0F7GtcGqMnKqhH4q3z1HRTEitIs8gLuORNY2ctByFB0w/viewform?usp=sf_link

ご登録二次元コード



- ご登録と参加費の振込確認後に視聴用の URL をメールで送付します。届かない場合は運営事務局までご連絡ください。
- メールが送付されない場合はご登録のメールアドレスに間違いがある可能性がございますのでご入力の際は間違いのない様ご注意ください。

【注意事項】

- 当日はネット環境の整った環境でのご視聴をお願い致します。
- ZOOM は最新版にアップデートして下さい。
- ログインのお名前やログインのお時間が講演会の時間帯に確認できない等の場合は各単位登録ができかねる可能性がございますので予めご了承下さい。

5. 単位認定について

【日本専門医機構学術集会参加】

日本専門医機構学術集会参加単位（2 単位）が取得できます。

- 会場参加の場合は、JSOG カードや JSOG アプリなど、会員番号の QR コードをご持参下さい。
- WEB 参加の場合は、視聴期間内にログインのうえ視聴した場合に、通常の学会参加と同様に、日本専門医機構学術集会参加単位（2 単位）が取得できます

※ 単位取得には、参加登録時に日本産科婦人科学会の会員番号入力が必要となりますのでご注意ください。

【日本産婦人科医会研修参加証について】

日本産婦人科医会の研修出席証明シールが発行されます。

日本産婦人科医会研修参加証（医会シール）は、日本産婦人科医会会員の方に限り 1 枚発行申請が可能です。

ご希望の方は、医会会員証 QR コードをご持参ください。もしくは参加登録時に入力してください。
後日郵送予定です。

【日本専門医機構 単位付与講習について】

時間	セッション	単位
現地開催 & ライブ配信 9:40~10:40	モーニングセミナー	産婦人科領域講習
現地開催 & ライブ配信 12:25~13:25	ランチョンセミナー	産婦人科領域講習
現地開催 & ライブ配信 15:20~16:20	特別講演	産婦人科領域講習

6. 懇親会について

学術集会の懇親会はございません。

7. 託児所について

託児所はございません。

8. 撮影について

撮影・収録は研究会事務局が認めた場合以外、禁止とさせていただきます。

9. 研究会に関するお問い合わせ

運営事務局（各種お申込み、お問合せ先）

京都大学大学院医学研究科医学部 婦人科学産科学教室

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54

TEL : 075-751-3269

事務局担当 山口 建 (soulken@kuhp.kyoto-u.ac.jp)

井添 久弥穂 (izoeku@kuhp.kyoto-u.ac.jp)

プログラム

婦人科がんサポーターケア研究会、京都産婦人科医会共催
婦人科悪性腫瘍研究機構（JGOG）後援

9:30～9:40 【開会の辞】

京都大学大学院医学研究科医学部 婦人科学産科学教室 教授 万代 昌紀 先生

9:40～10:40 【モーニングセミナー】

座長：杏林大学医学部 産科婦人科学教室 教授 小林 陽一 先生

「より良いQOLの実現を目指したがん疼痛のマネジメントとAIの応用について」

演者：京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 先端中核看護科学講座 准教授
京都大学医学部附属病院 緩和医療科
嶋田 和貴 先生

婦人科がんサポーターケア研究会、京都産婦人科医会、第一三共株式会社共催
婦人科悪性腫瘍研究機構（JGOG）後援

10:40～10:45 【休憩】

10:45～12:15 【一般演題 I】 (1 演題：8分発表・3分質疑応答)

座長：富山大学 産婦人科 教授 中島 彰俊 先生
久留米大学 産婦人科 教授 津田 尚武 先生

I-1. 「がん宣告後の離職を防ぐ取り組み」

京都桂病院 産婦人科

下地 彩、赤熊 藍、西川 晶子、宗 万紀子、家村 洋子、川口 雄亮、中北 麦、水津 愛、芦原 隆仁

I-2. 「自分の思いを他者に伝えるのが苦手な他者との交流を望まない患者のACP」

1) 京都府立医科大学附属病院看護部、

2) 京都府立医科大学大学院女性生涯医科学

服部 美景¹⁾、土岐 貴子¹⁾、寄木 香織²⁾、古株 哲也²⁾、森 泰輔²⁾

I-3. 「婦人科がん患者に対する緩和医療の実態 腫瘍原発部位ごとの特徴ならびに

best supportive care (BSC) 提案からの経過を中心に」

1) 香川大学医学部 周産期学婦人科学

2) 北海道がんセンター 婦人科

鶴田 智彦¹⁾、山田 竜太郎²⁾ 見延 進一郎²⁾、金西 賢治¹⁾

I-4. 「婦人科がんサバイバーに対する「サバイバー生存率」に関するアンケート調査」

大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学

八木 麻未、角田 守、中川 慧、上田 豊

I-5. 「難渋する癌性疼痛に対し集学的治療を行った卵巣粘液性癌の1例」

杏林大学医学部 産科婦人科学教室

浅野 史男

I-6. 「本院での婦人科がん術後リンパ浮腫への取り組み」

1) 京都府立医科大学附属病院看護部、

2) 京都府立医科大学大学院女性生涯医科学

長谷川 真奈美¹⁾、土岐 貴子¹⁾、古株 哲也²⁾、寄木 香織²⁾、森 泰輔²⁾

I-7. 「婦人科がん患者における化学療法中の食事の実態」

京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学教室

小池 彩美、山口 建、梅宮 楨樹、稲山 嘉英、東山 希実、水野 林、滝 真奈、山ノ井 康二、

村上 隆介、濱西 潤三、万代 昌紀

I-8. 「PARP 阻害薬中止の予測因子としての栄養評価指標の有用性と栄養介入の可能性」

福井大学 産科婦人科

田中 良明、井上 大輔、津吉 秀昭、吉田 好雄

12:15~12:25 **【休憩】**

12:25~13:25 【ランチョンセミナー】

座長：聖マリアンナ医科大学 産婦人科学 主任教授 鈴木 直 先生

「**卵巣がんの診断・治療 -Niraparib の位置づけを含めて-**」

演者：北海道大学大学院医学研究院 生殖・発達医学分野 産婦人科学教室 教授
渡利 英道 先生

婦人科がんサポーターティブケア研究会、京都産婦人科医会、武田薬品工業株式会社共催
婦人科悪性腫瘍研究機構（JGOG）後援

13:25~13:40 【休憩】

13:40~15:10 【一般演題Ⅱ】 (1 演題：8分発表・3分質疑応答)

座長：弘前大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座 教授 横山 良仁 先生
帝京大学医学部 産婦人科学講座 主任教授 長阪 一憲 先生

Ⅱ-1. 「**子宮頸癌に対し放射線治療後骨盤骨折発生の多施設共同後ろ向きコホート研究**」

- 1) 岡山大学病院 産科婦人科
- 2) 福山医療センター 産婦人科
- 3) 広島市民病院
- 4) 香川県立中央病院

白河 伸介¹⁾、長尾 昌二¹⁾、杉原 花子¹⁾、谷 佳紀¹⁾、入江 恭平¹⁾、松岡 敬典¹⁾、依田 尚之¹⁾、
原賀 順子¹⁾、小川 千加子¹⁾、中村 圭一郎¹⁾、山本 暖²⁾、依光 正枝³⁾、児玉 順一³⁾、永坂 久子⁴⁾、
中西 美恵⁴⁾、増山 寿¹⁾

Ⅱ-2. 「**Lenvatinib/Pembrolizumab 併用療法における投与方法の工夫**」

大阪医科薬科大学 産婦人科学教室

西江 瑠璃、寺田 信一、上田 尚子、森田 奈津子、田路 明彦、橋田 宗輔、丸岡 寛、藤原 聡枝、
田中 良道、田中 智人、大道 正英

Ⅱ-3. 「**LEN-PEM 療法における服薬サポートの導入**」

国立病院機構熊本医療センター 産婦人科

山本 直

II-4. 「進行子宮体癌に対するレンパチニブ+ペムプロリズマブ療法と ePRO の活用」

帝京大学医学部付属病院 産婦人科

竹原 洸平、一瀬 隆行、平野 茉奈、西田 晴香、高橋 ゆう子、小野寺 貴子、五條 実生子、
重川 和之、堀越 あずさ、町田 芳知、長阪 一憲

II-5. 「高齢者の初期卵巣癌に対する縮小手術の長期予後に与える影響」

名古屋大学大学院医学系研究科 産婦人科

藤本 裕

II-6. 「卵巣癌患者におけるサルコペニアと術後合併症に関する後方視的研究 (JGOG9005S)」

福井赤十字病院

山本 真

II-7. 「婦人科がん化学療法中における患者の主観的評価 (PRO-CTCAE) と医師による客観的評価 (NCI-CTCAE) の前向き調査研究：結果とその後の臨床活用」

聖マリアンナ医科大学 産婦人科学

久慈 志保、武永 智、宮澤 千夏、瀬川 有美、石井 雅人、今井 悠、金森 玲、竹内 淳、大原 樹、
鈴木 直

II-8. 「心拍変動を用いた婦人科がん患者の QOL 指標、HRV WellIness Score の開発」

京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学教室

東山 希実、山口 建、梅宮 槇樹、稲山 嘉英、小池 彩美、水野 林、滝 真奈、山ノ井 康二、
村上 隆介、濱西 潤三、万代 昌紀

15:10~15:20 【休憩】

15:20~16:20 【特別講演】

座長：福井大学医学系部門 産科婦人科学分野 教授 吉田 好雄 先生

「患者さんと最良の治療選択を考える ～婦人科がん診療における Shared Decision Making～」

演者：東北大学高等研究機構 未来型医療創生センター 教授
東北大学病院 婦人科長
島田 宗昭 先生

婦人科がんサポーターブケア研究会、京都産婦人科医会、エーザイ株式会社共催
婦人科悪性腫瘍研究機構（JGOG）後援

16:20~16:30 【閉会の辞】

福井大学医学部 産科婦人科 教授 吉田 好雄 先生